



こんにちは
日本共産党

市会議員

西野さち子です

くらしの目線で市政を変える

桃山・醍醐でみなさんの願い実現に全力!! 西野さち子の活動日誌

9条の会・醍醐 10周年記念の集い

9条の会・醍醐が発足して今年で10年になります。醍醐いきいき市民活動センターで記念の集いが行われました。西野さち子市議が挨拶を行いました。龍谷大学教授の奥野恒久氏から「安倍政権の改憲策動と戦争法廃止の展望」と題しての講演がありました。非常にわかり易いお話で、時間があっという間に過ぎてしまいました。

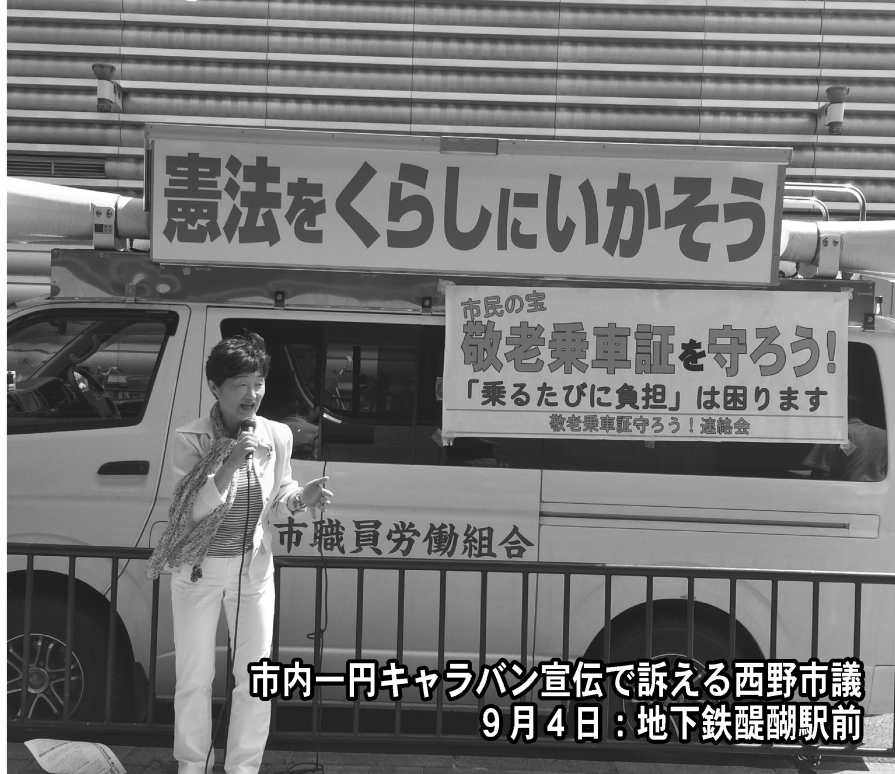


アルプラ入り口の階段手すりが改良されました

西野市議は地域の方から「夏は手すりが熱くて触れない。高齢者がこけそうになっておられる」とお聞きしました。早速、地域の共産党支部がアルプラに相談するとすぐに対応され、カバーがつけられました。



市民の宝「敬老乗車証」を守ろう!!



市内一円キャラバン宣伝で訴える西野市議
9月4日：地下鉄醍醐駅前

日本共産党市会議員団は、9月4日(日)に市内全域で「敬老乗車証制度を守ろう!」と宣伝行動を行いました。
西野さち子市議は地下鉄醍醐駅前で宣伝しました。通りかかった女性は「介護保険料も上がって大変」と署名をしてくださりました。西野市議は「来年の切り替え以降は制度がどうなるかわかりません。これまでも市民の声で改悪をとめてきました。引き続き声を上げ敬老乗車証制度を守りましょう。『病気治療の通院で1日1200円の交通費が必要。治療の一貫とみて支援制度がほしい』との声もお聞きしています」と訴えました。
9月6日には市役所前宣伝と市役所周辺デモの後「連絡会」のみなさんが改悪反対の署名(第8次)4002筆を届けられました。

介護保険制度の改悪は許さない!! アンケート調査もとに報告集会



日本共産党市会議員団は、介護保険制度の改悪が進められる中、利用者の市民の皆さんと事業者の皆さんの両方に対してアンケート調査を行いました。

調査結果がまとまったので、9月2日に報告集会を開きました。介護保険料が高く利用者のアンケートの56%が暮らしを圧迫していると答えられている事が報告されました。

100人を超える会場いっぱい参加者で、京都市が緊急シヨートステイを廃止した問題や要支援の方を介護保険制度から切り捨てる問題等、現場からの深刻な報告がありました。

厚生労働委員になった倉林明子参議院議員が参加しました。

